

【講師のプロフィール】

竹ヶ原 啓介(たけがはら けいすけ)氏

1966年生まれ。1989年一橋大法学部卒、日本開発銀行に入行。1995年同行フランクフルト駐在員、2005年同行フランクフルト首席駐在員などを経て、現在、日本政策投資銀行環境・CSR部長。著書に「環境格付—環境金融の情報基盤」(金融財政事情研究会 2010.08)、「ドイツ環境都市モデルの教訓」(エネルギーフォーラム 2011.11)などがある。

福田 章一(ふくだ しょういち)氏

株式会社ウェルシ代表取締役社長。1939年、愛媛県新居浜市生まれ。中学卒業後、新居浜市役所へ勤務するかたわら、夜間高校へ通う。1958年、航空自衛隊へ入隊。「空対空ミサイル」の技術を学び、教官に抜擢される。自衛隊を除隊後、電気店勤務を経て、1980年、フクダ電気工事を創業。1985年、株式会社ウェルシを設立、節電機器などの製造販売。1997年に第二創業事業として地下水ビジネスに乗り出し、新市場を創出。2008年度拓殖大学客員教授。「EOY JAPAN2008」のファイナリストとして受賞。座右の銘は「感謝」。尊敬する人物は松下幸之助。趣味は読書とゴルフ。著書に「巨大地震到来へ備えあれ」(IN通信社 2012.06)がある。

内田 雄司(うちだ ゆうじ)氏

大和ハウス工業株式会社 CSR推進部 社会共生グループ 主任。1999年に大和ハウスに入社して以来、7年半経理部門に所属し、2006年の10月に、『社内公募制度』を利用して現在のCSR推進部へ移り、社会貢献活動やコミュニケーションを担当する『社会共生チーム』を担当する。大和ハウスグループが、ハウスメーカーの枠を超え「アスファケツノ」をキーワードにしたビジネスによって社会に貢献していくためにCSRの観点から支援している。

吉川 美奈子氏(よしかわ みなこ)氏

株式会社アシックス グローバル法務・コンプライアンス統括部 CSR・サステナビリティ室 室長。ドイツ銀行勤務後、1999年よりP&Gマーケティング、広報、CSRに従事。シンガポール赴任を経て、2011年アシックスへ。

元木 秀樹(もとぎ ひでき)氏

住友金属鉱山株式会社 安全環境部 CSR兼リスクマネジメント担当部長。1959年神奈川県生まれ。1983年早稲田大学政治経済学部卒、同年現勤務先入社。人事労働系業務を経験し、広報室、リスクマネジメント推進部などに所属。2008年4月より現職。

澤 一誠(さわ いっせい)氏

1980年早稲田大学理工学部(機械工学科)卒業後、三菱商事(建設機械部)入社。1987-91年イラン(テヘラン)、1996-98年ミャンマー(ヤンゴン)に駐在。2000年以降バイオマスエネルギー関連業務に従事している。

経産省、農水省、文科省、NEDO、JBIC等政府機関、大学、各種研究機関、民間企業・団体主催のセミナー、インドネシア、タイ等政府主催の海外シンポジウムにて講演を行なう。

産総研(経産省)の自動車新燃料及びバイオマスエネルギーの外部評価委員(2007年～)、経産省の「バイオ燃料の持続可能性基準」検討会委員(2008-2010年)、NEDO「2010年バイオマスエネルギー導入ガイドブック」検討委員、7府省「バイオマス事業化検討チーム」委員(2012年2-6月)等各種委員を歴任。